

川崎機械工業(株) 環境への取り組み

Kawasaki Machine Industry Co.,LTD. Environmental initiatives

川崎機械工業株式会社

当社の環境への取り組みを紹介致します。

認証取得状況

審査登録機関 : 公益財団法人 防衛基盤整備協会 システム審査センター (BSK)
 認証番号 : BSKE0043
 適用規格 : JISQ14001 : 2004 (ISO14001 : 2004)
 登録日 : 2005年4月14日 認証移転日 : 2010年7月16日
 登録有効期限 : 2017年4月13日 対象部署 : 本社及び吉祥院工場

環境負荷低減活動

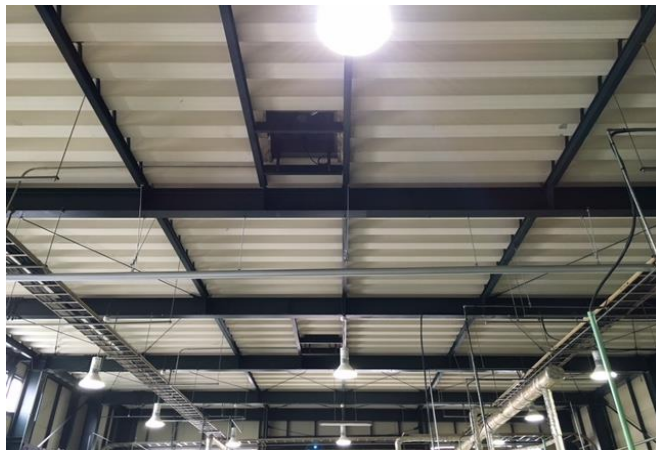
— 吉祥院工場 —

<LED照明の導入>

2016年に「水銀に関する水俣条約」が発効となる見通しであり、水銀を含む一定の製品の製造・輸出・輸入が2021年以降禁止となります。

ISO14001認証取得企業として、いち早くこの動きに対応するために、従来使用していた吉祥院工場の水銀灯を全てLED照明へと切り替えました。

当社では数年前からLED照明への切り替えを見据え、環境プロジェクト(右記参照)にて、その効果やコストについての検証を進めてきました。ここではその検証内容の一部を紹介します。



【LED照明の環境負荷低減効果】

- ・消費電力、電気代の削減
- ・CO₂排出量の削減
- ・長寿命化によるランプ交換時のコスト、廃棄物の削減
- ・即時点灯可能なため、こまめな消灯が可能

【水銀灯(1本)】

消費電力 : 415 W
 CO₂排出量 : 338 kg-CO₂/年
 定格寿命 : 12000 h

- ・消費電力、CO₂排出量約**70%**削減
- ・定格寿命**3倍**以上

【LED照明(1本)】

消費電力 : 125 W
 CO₂排出量 : 101 kg-CO₂/年
 定格寿命 : 40000 h

【CO₂排出量削減効果】

- ・吉祥院工場全体で年間 ... **4,029 kg-CO₂**
- ・LED照明の定格寿命となる約15年間累計 ... **60,436 kg-CO₂** (CO₂排出係数 0.294kg/kWhで計算)

15年間の累計CO₂削減量は

- ・一般乗用車の年間CO₂排出量に例えると ... **79 台分**
- ・杉の木の年間CO₂吸収量に例えると ... **4.262 本分 (7.8 ha)** に相当します

<省エネ・高効率空調の導入>

全館空調に近い高効率ながら、高い省エネ性能を実現した最新型の空調機器を導入しました。広範囲をカバーする空調性能により工場内の適切な温度管理を実施し、労働環境の改善とともに製品品質の向上にも役立っています。

2015年4月、「フロン排出抑制法」が改正・施行されたことにより、フロン類使用機器の管理者(使用者)も規制の対象となりました。当社ではこれに対応するため、空調機器の簡易点検・定期点検の実施要領や冷媒漏えい時の対応を手順書として定め、適切な運用管理を実施しております。

環境負荷低減活動

— 本社 —

営業車として省エネ性能の高い低燃費車両を導入し、京都市が推進する『エコドライブ推進事業所』、京都府が推進する『エコドライブ宣言事業所』へそれぞれ登録しました。

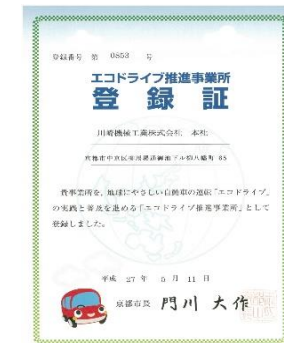
CO₂排出量及び大気汚染物質の排出を削減・抑制するための取り組みを意思表示し、自主的・具体的な取り組みの促進を図るこれらの制度の趣旨に賛同し、下記の具体的な取り組みを実施しております。

【エコドライブのための取組】

- ・燃費、燃料使用量に関する数値目標の設定・管理
- ・エアコン設定温度の規定
- ・急ブレーキ、急発進の禁止
- ・アイドリングストップの実施
- ・エコドライブ推進のための方針、体制の整備
- ・従業員に対する研修、教育の実施

など

《京都市：エコドライブ推進事業所》



《京都府：エコドライブ宣言事業所》



環境負荷低減活動

— 全社 —

<電気・紙使用量の削減>

当社での電気・紙資源使用量の削減活動の主な取り組みを紹介します。

【電気】

- ・昼休み・夜間の消灯
- ・空調の温度及び使用時間制限
- ・機械稼働の効率化
- ・LED照明、高効率空調等、省エネ機器の導入

【紙資源】

- ・裏紙の使用推奨
- ・リサイクルペーパーの使用
- ・社内FAXの削減
- ・デジタル化促進によるペーパーレス化

<グリーン購入の推進>

当社では環境負荷低減のため、文具類などの事務用品を購入する際にはその必要性を熟考し、環境負荷ができるだけ小さいものを優先して購入するよう心掛けております。2015年はグリーン購入に関する意識高揚を目的として、環境勉強会でその目的や意義について取り上げました。全社員の意識共有により、更なるグリーン購入の推進・強化を図っていきます。

<環境勉強会の実施>

当社では、環境貢献・環境配慮について、社員各々の理解を深めるため、全員参加による「環境勉強会」を定期的を実施しております。そして、さらなる環境意識の向上を目指し、各部署での少人数チームによる環境負荷低減を実現するために「環境プロジェクト」を実行しており、下記のような取り組みを行っております。

【取り組み事例】

- ・納品時の紙製荷札使用量の削減
- ・検査室の温度管理対策
- ・フロン類使用設備の管理・運用手順の確立
- ・水道蛇口の水栓コマ交換による衛生環境改善
- ・裏紙使用率向上対策

勉強会の様子

